

《チャレンジデー2018》

チャレンジデー全体から見た結果詳細

- ・全国121市区町村が参加し、藤里町の参加率は全国第7位。
- ・カテゴリ別（人口5千人未満の自治体）では、全国第4位。
- ・秋田県内では第4位（①東成瀬村96.4% ②横手市95.9% ③大仙市92.4% ④藤里町86.5% ⑤五城目町85.9%）。

まちのできごと

収穫の秋を楽しむに

児童が田植え体験

5月28日、水と緑に包まれた秋田の原風景を守り継ぐ運動の一環として、藤里・大沢地区農地環境保全会（市川一会長）の指導の下、藤里小学校5年生の田植え体験が行われました。

裸足で田んぼに入った児童たちは、泥の感触に声を上げながらも、会の方から手ほどきを受け苗を植えていました。



丁寧に植えます

チャレンジデー2018

参加率86.5%達成！

5月30日、チャレンジデー2018が実施され、全国121の自治体によって、スポーツの参加率を競い合いました。5回目の参加となった今年は、岡山県新庄村と対戦。町内全域でゴミ拾いウォーキングや草刈、グラウンドゴルフ、和太鼓体験など様々な活動が行われました。藤里町の最終参加率86.5%となり、参加率90.1%だった新庄村に敗れはし

たものの、5年連続の金メダルを獲得することができました。



皆さんのご参加・ご協力ありがとうございました

響力 志をもつて

藤里中学校体育祭

6月3日、第63回藤里中学校体育祭が開催されました。

晴天に恵まれたこの日は、短距離走に始まり、綱引き、ムカデリレーや応援合戦などが行われ、暑い中ががんばりを見せる生徒たちに家族や地域の方々から声援が送られました。

組体操では、全校生徒が力を合わせ藤里町の自然を表現。観客から大きな拍手が贈られました。



勝負の行方は？

登下校時の安全を守ろう

「子どもを守る会」出発式

6月15日、藤里町の子どもを守る会（菊地信雄会長）と藤里小児童の青パト出発式が行われ、子どもたちは、青色回転灯を取り付けた車がパトロールする中、会員に見守られながら下校しました。

式で、菊地会長は『いかのおすし』の約束を守る「危ないときは子ども10番の家に駆け込む」よう子どもたちに呼びかけ、「子どもたちが安心・安全な学校生活ができるよう頑張っていきたい」とあいさつしました。



安心・安全に感謝

地域おこし協力隊

植松さんに香囀状を交付

6月18日、藤里町地域おこし協力隊へ委嘱状が交付されました。今回新たに協力隊員となったのは、植松貴人さんで、委嘱期間は、平成31年6月17日まで（最長3年間まで延長可能）。植松さんは、